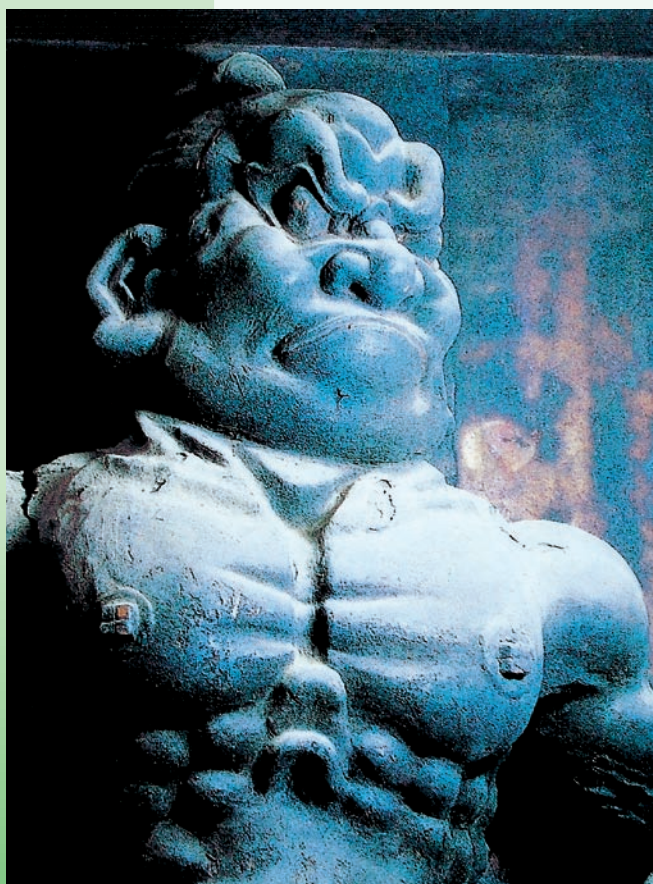


議会だより



3月議会定例会

3月議会定例会提出議案……………	2～ 4
一般質問(6名)……………	5～10
19年度議会人事……………	11
議会告知欄……………	12
議会歳時記……………	13
常任委員会報告……………	14



仁王尊天 吽形



仁王尊天 呵形

三月議会定例会

三月七日から十六日までの十日間の会期で開催されました。

町長から平成十九年度の施政方針として①空港を活用した産業の振興
②教育文化・福祉の推進③魅力ある都市環境づくりの推進④開かれた町
政と町民参画、効率的な行政運営の推進の四つの重点施策などが表明さ
れました。

町から提案された議案は、平成十九年度各会計予算案並びに平成十八
年度各会計補正予算案十二件、条例案十三件、ほか三件の合計二十八件
の議案が提出されました。

一般質問は、六名の議員が町の諸問題について見解を求めました。
十六日の最終日には、町長提案の議案二十八件は、原案どおり可決、
陳情一件は、採択となり閉会しました。

議案の概要

議案第1号

千葉県電子自治体共同運営協
議会（千葉県及び県内市町村で
設置）に参加し、「電子申請・
届出システム」の利用を開始す
るための条例制定。

議案第2号

地方自治法の規定に基づき、
副町長の定数を一名とする条例
の整備です。

議案第3号

町長・副町長・教育長の給料
の削減（4・9％）を4月から

平成19年3月芝山町議会定例会提出議案

議案第1号

芝山町行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の制定について

議案第2号

芝山町副町長の定数を定める条例の制定について

議案第3号

特別職の職員及び教育長の給料の特例に関する条例の制定について

議案第4号

はにわ台団地給水施設及び汚水処理施設維持管理基金の設置、管理及び
処分に関する条例の制定について

議案第5号

はにわ台団地汚水処理施設整備基金の設置、管理及び処分に関する条例
の制定について

議案第6号

地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する
条例の制定について

議案第7号

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を
改正する条例の制定について

議案第8号

職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第9号

一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第10号

芝山町共同利用施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
の制定について

議案第11号

芝山町福祉作業所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の
制定について

議案第12号

芝山町中小企業振興融資資金貸付条例の一部を改正する条例の制定について

議案第13号

芝山町下水道条例の一部を改正する条例の制定について

議案第14号

芝山町共同利用施設の指定管理者について

議案第15号

芝山町福祉作業所の指定管理者について

議案第16号

千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増減及び千葉
県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議に
ついて

議案第17号

平成18年度芝山町一般会計補正予算について

議案第18号

平成18年度芝山町国民健康保険特別会計補正予算について

議案第19号

平成18年度芝山町老人保健特別会計補正予算について

議案第20号

平成18年度芝山町農業集落排水事業特別会計補正予算について

議案第21号

平成18年度芝山町公共下水道事業特別会計補正予算について

議案第22号

平成18年度芝山町介護保険特別会計補正予算について

議案第23号

平成19年度芝山町一般会計予算について

議案第24号

平成19年度芝山町国民健康保険特別会計予算について

議案第25号

平成19年度芝山町老人保健特別会計予算について

議案第26号

平成19年度芝山町農業集落排水事業特別会計予算について

議案第27号

平成19年度芝山町公共下水道事業特別会計予算について

議案第28号

平成19年度芝山町介護保険特別会計予算について

来年3月までの1年間実施する
ものです。

議案第4号及び第5号

はにわ台団地の公共施設は、
全て3月末で県企業庁から町に
移管されました。

給水及び汚水施設の維持管
理・運営等の財源として、県企
業庁より負担金を受け基金を新
設するものです。

議案第6号

4月から、助役に代えて副町
長を、収入役に代えて会計管理
者を置くことになりました。

普通地方公共団体の「吏員」
と「その他の職員」の区分が廃止
されたことによる見直しです。

議案第7号

特別職報酬等審議会の答申を
受け、農業委員会委員報酬を郡

内4町の報酬を参考に引き上げ
るものです。

会長 月額 36、700円

委員 月額 30、400円

また、福祉センター所長を臨
時職員で行う場合は、月額28
0、000円とするものです。

議案第8号

国・県に準じて休息時間を廃
止するため、所要の改正をする
ものです。

開庁 午前8時30分

閉庁 午後5時30分

議案第9号

国・県に準じて配偶者以外の
3人め以降の扶養親族の手当額
を、6、000円に改正するも
のです。

議案第10号及び第11号

公の施設の指定管理者を指定

するに当り、業務の範囲、管理
の基準、秘密保持義務を加えて、
条例の整備を行うものです。

議案第12号

「保証人」条項の緩和を行い
町制度融資利用の利便を図ろう
とするものです。

議案第13号

特定事業場から公共下水道、
流域下水道に排除される下水の
亜鉛及びその化合物に関する水
質規制の基準の改正を行うもの
です。

1ℓにつき「亜鉛(5)mg以

下」を「亜鉛(2)mg以下」

議案第14号

町内に7ヶ所ある共同利用施
設の指定管理者として、(財)芝山
町振興公社が選定されました。

議案第15号

芝山町福祉作業所の指定管理
者として、芝山町社会福祉協議
会が選定されました。

議案第16号

事務組合への加入及び脱退
と、規約の変更をするため、関
係地方団体と協議するに当たり
議会の議決を求めるものです。

議員発議案第1号

芝山町議会の議員の定数を定
める条例の一部を改正する条例
の制定について (可決)

次の一般選挙から、現定数
「16人」を「14人」に減数する
ものです。

議員発議案第2号

芝山町議会委員会の条例の一
部を改正する条例の制定につい
て (可決)

地方自治法の改正に伴い、閉
会中でも議長が常任委員を選任
できるようになりました。

議員発議案第3号

芝山町議会会議規則の一部を
改正する規則の制定について

(可決)

委員会の議案提出にかかる手

続き規定を設けたものです。

議員発議案第4号

安全・安心の医療と看護の実
現を求める意見書について

(可決)

〔陳情第1号〕

安全・安心の医療と看護の実

現を求める陳情書

(採択)

第一回臨時議会

平成十九年第一回臨時議会を二月二十二日に開催しました。

◎議案第1号

工事請負契約の変更契約の
締結について

目的 道路新設工事(1工区)

町道3BL-0162号線

宝馬地先

金額

変更前 53,760,000円

変更後 58,492,350円

相手方 萩原土建株式会社

◎議長発議案

芝山町農業委員会委員の議
会推薦について

農業委員会等に関する法律

第12条第1項第2号の規定に

よる推薦をいたしました。

芝山町小池1441番地

松本 誠一氏

芝山町岩山2251番地11

小川 壽芳氏

平成18年度補正予算額一覧表（議案第17号～議案第22号）

会 計 名		補正後予算額	補正前予算額	補正予算額
一 般 会 計		5,468,352千円	5,208,867千円	259,485千円
特 別 会 計	国民健康保険（事業）	864,491千円	864,319千円	172千円
	国民健康保険（直診）	45,596千円	45,243千円	353千円
	老人保健	640,427千円	593,118千円	47,309千円
	農業集落排水事業	81,377千円	85,345千円	△3,968千円
	公共下水道事業	369,871千円	377,294千円	△7,423千円
	介護保険	389,193千円	458,602千円	△69,409千円

平成19年度当初予算額一覧表（議案第23号～議案第28号）

会 計 名		19年度当初予算額	18年度当初予算額	増減額	増減率
一 般 会 計		5,039,000千円	4,969,000千円	70,000千円	1.4%
特 別 会 計	国民健康保険（事業）	916,488千円	800,158千円	116,330千円	14.5%
	国民健康保険（直診）	41,459千円	45,243千円	△3,784千円	△8.4%
	老人保健	599,219千円	572,252千円	26,967千円	4.7%
	農業集落排水事業	80,930千円	85,123千円	△4,193千円	△4.9%
	公共下水道事業	434,610千円	371,714千円	62,896千円	16.9%
	介護保険	424,092千円	438,004千円	△13,912千円	△3.2%
	合計	7,535,798千円	7,281,494千円	254,304千円	3.5%



一般質問



大木 三男 議員

開発問題について

問 現在町内での開発面積が1万平米以上の開発行為、また事前協議の状況を伺いたい。

答 【町長】 平成一九年二月末現在、町の事前協議を経て県に申請され、開発許可1万平米以上の件数は26件で、完了が15件、許可済みで未施行が7件、施行中が4件でございます。

問 空南工業団地に隣接する山林など、開発の予定があるのか。

答 【町長】 サテライト成田の開発計画と流通業務施



設の事前相談を受けてますが、確実性に欠けるため公表に至らない。風和里しばやまの進捗状況をお尋ねします。

問 【産業経済課長】 用地の取得については、若干時間をいただきたい。現在、風和

歩道整備について

里しばやまに参画していただく方々の説明会を予定しております。

問 新井田・はにわ台団地間の歩道整備の進捗状況を伺います。

答 【建設課長】 用地測量の境界立ち会いをお願いしましたが、境界の確定ができない場所が数箇所残っています。繰り返し現地立ち会いをお願いしております。

問 工事着手の時期、また、歩行者の安全対策を十分考えた設計なのか伺いたい。

答 【建設課長】 19年度、不動産鑑定と用地に関する事務を進めていき、これらを整理して着手できればと思っています。

安全対策としては、歩行者が転落しないよう転落防止柵を設ける構造です。

はにわ台団地の移管問題

問 はにわ台団地の公共施設移管後は芝山町振興公社が引き継ぐと聞くがその点をお尋ねします。

答 【企画財政課長】 新年度4月以降は

上下水道の管理を芝山町振興公社が管理するが、住民に不都合が生じないよう行政サービスを行っていくと考えております。

問 当分、上水・下水道料金の値上げは



ないと聞いていますが、現段階でも赤字だと思いが今後赤字の補填はどうなるか。

答 【企画財政課長】 企業庁からの負担金を維持管理費用等に考慮すれば、当面は現

在の料金でと考えております。下水道については町の公共下水道に将来接続の予定ですので、下水道条例に基づき料金になるので理解をいただきたいと考えております。



川口 幸雄 議員

合併問題

問 成田市が一市二年になりませんが、編入された旧大柴町及び下総町の良くなった点と悪くなった点の結果が出たと思うが、調査しているか。

答 成田市長は、二月の定例会で、現在は合併一年という時期であり、新市の町作りを計画的にかつ全力で推進していくので、さらなる合併が必要かどうかについては、市民や議会とも十分検討した上で判断したいと答弁しております。当町としても合併できるように要望していきます。

問 本町の合併ですが、今後成田市が合併を考える時、市民感情を無視して合併を進めることは到底考えられません。財政力が落ちるとしても最小限にとどめると思われるが。

答 現段階では調査しておりません。成田市も同様であると聞いております。

問 航空機騒音により、集落を離れた家庭・移転対象外で集落にとどまっている家庭・区の役員や、環境の整備・治安対策等の

答 成田市長は、二月の定例会で、現在は合併一年という時期であり、新市の町作りを計画的にかつ全力で推進していくので、さらなる合併が必要かどうかについては、市民や議会とも十分検討した上で判断したいと答弁しております。当町としても合併できるように要望していきます。

問 航空機騒音により、集落を離れた家庭・移転対象外で集落にとどまっている家庭・区の役員や、環境の整備・治安対策等の

答 成田市長は、二月の定例会で、現在は合併一年という時期であり、新市の町作りを計画的にかつ全力で推進していくので、さらなる合併が必要かどうかについては、市民や議会とも十分検討した上で判断したいと答弁しております。当町としても合併できるように要望していきます。

騒音移転集落

問 航空機騒音により、集落を離れた家庭・移転対象外で集落にとどまっている家庭・区の役員や、環境の整備・治安対策等の

答 成田市長は、二月の定例会で、現在は合併一年という時期であり、新市の町作りを計画的にかつ全力で推進していくので、さらなる合併が必要かどうかについては、市民や議会とも十分検討した上で判断したいと答弁しております。当町としても合併できるように要望していきます。

一人暮らしの家庭について

問 高齢者の一人暮らし家庭は、様々



問題が出ております。町として、どのように考えているか。

答 航空機騒音による移転により残された集落は、環境整備費を有効活用していただき、地域が疲弊しない行政を進めていきます。治安については、地域住民と警察・防犯協会が連携して取り組んでまいります。

問 高齢者の一人暮らし家庭は、様々

答 航空機騒音による移転により残された集落は、環境整備費を有効活用していただき、地域が疲弊しない行政を進めていきます。治安については、地域住民と警察・防犯協会が連携して取り組んでまいります。

な問題を抱えておりますが、安心して暮らせるように、行政として対処しなければならぬと思います。

答 地区社協を通じて災害弱者名簿を作成し、常設消防にも情報提供して、敏速に動けるようにしております。離れた身内、あるいは協力員の方に連絡する緊急通報システム。ホームヘルパーや給食サービス、民生児童委員の方々の協力をいただき、健康状態や安否確認をしております。

問 高谷川の堤防は、草刈りだけでなく手を加えれば有効活用出来ます。今、多くの人々が運動不足と指摘

答 高谷川の堤防は、草刈りだけでなく手を加えれば有効活用出来ます。今、多くの人々が運動不足と指摘

堤防を遊歩道に

問 高谷川の堤防は、草刈りだけでなく手を加えれば有効活用出来ます。今、多くの人々が運動不足と指摘



されておりすが、いかがか。

答 管理者が千葉県

問 高谷川の堤防は、草刈りだけでなく手を加えれば有効活用出来ます。今、多くの人々が運動不足と指摘

と町でよく相談させていただきます。実現の方法を見つけていきたいと思ひます。川の水を活かしながら魅力的な施策が出来るよう理想的な町づくりとして研究させていただきます。

答 管理者が千葉県です。成田整備事務所に問い合わせたところ、事業化は難しいと言つ事です。県



勝又 勇 議員

合併問題に進展は

問 昨年十二月に県が枠組みを示してから何か指導があったのか。

答 【企画財政課長】
一月十八日に

成田市に各市町村合併課長

を集めて、合併に関する考え方について意見交換をしました。成田市は市長選挙の前であり二市四町での合併協議会の立ち上げは難しく、事務レベルの勉強会を立ち上げる事で担当課長の意見が一致しました。

問 二市四町の首長の間では話は進んでいるのか。

答 【町長】
成田新市長が誕生してまだ日が浅く新市になってまだ一年で、進んだという結論にはなっていないが、それぞれの首長同士話し合いを進めていきたいと考えています。

後世代への負担の把握

問 資産や財産をわかりやすく町民に伝える為、バランスシートの作成が必要と思う



が問題点は。

答 【企画財政課長】
現在の地方自治体の会計は実際のお金の出入りで、単純に歳入と歳出に分ける手法をとっていますが、これでは行政活動の積み重ねとしてどの程度の資産や負債が残っているかなどより正確なコストの情報が把握できません。県の市町村課からも作るよう指導がありますので来年度以降に発表する方向で検討していきます。問題点としては市町村ごとに特殊な財政事情があり、バランスシートの指導だけではなく起債制限比率・実質公債比率・経常収支比率・財政力指数と財政指数を総合

的に分析する必要がありますと考えます。

問 どの行政サービスにどのくらいの経費がかかっているのか、行政コスト計算書を作って明確にすべきだと思うが。

答 【企画財政課長】
バランスシートが主に「資産形成につながる物」に対して、医療費の助成や福祉サービスの係わる費用など「資産形成につながらない」コスト等、税金や手数料など財源となる収入の状況を公表している市町村は少ないですが今後の検討課題としていきます。

公共下水道事業の見返しは

問 現在賦課対象区域の戸数と接続率及び維持管理費の対比は。



答 【都市計画課長】
二月二十八日現在、三百十八戸が公共升を設置し接続は二百二戸、率にして約六十三・五%になっています。維持管理費に占める使用料の比率は約四十三・一%で予想使用料が約一千五百一万一千円で一般会計から約一億五千九百五十六万九千円の繰入になると考えます。

答 【都市計画課長】
整備が進めば接続率は当然上昇するものと思います。維持管理費に占める使用料の比率は約四十三・一%で予想使用料が約一千五百一万一千円で一般会計から約一億五千九百五十六万九千円の繰入になると考えます。

問 平成二十年の公共下水道の接続率・

使用料・一般会計からの繰入



萩原 弘幸 議員

町長交際費について

問 平成十七年度決算で多額の不用額が生じているにもかかわらず、同額の予算措置を講じていることは行財政改革の視点からどのような認識にあるのか。

答 【企画財政課長】
今までの芝山町における特殊需要からの予算づけでありましたが、内容等十分精査され、交際費支出を最少限にとどめてきた結果であると思います。

交際費に使用規定を

問 自民党衆議院議員
当選祝、公明党賀詞交歓会に支出されて

いるが、特定の政党・個人に公金の支出は妥当性を欠くのではないかと。透明性も含め使用規定を作るべきと考えるが。

答 【町長】
町民の皆さんに対しての基本的な背信行為は一切ないものと確信しております。行政執行上の規定について



は検討課題とさせていただきます。

農業問題について

問 平成十九年度からスタートする「品目横断的経営安定化対策」においては全農家の九割を農政の対象からはずすという事は、亡国農政という他ありません。どのような認識をもっているか。

答 【町長】
食料自給率の低下については、国の動向を見極めながら町の施策を進めてまいります。耕作放棄地の増加に歯どめをかけ、芝山町の田園環境を整備していきます。

食育と町農業の再生は

問 食の危機が一層深刻化するなかで地産地消、食育推進の具体策はあるのか。

答 【町長】
子供のころから健全な食習慣を身につけるため、学校給食用への活用など、学校や地域家庭での取り組み、直売所等での消費者と地域住民の交流、農村地域の活性化にむけて取り組んでいきます。

住民生活と空港問題について

問 二〇一一年からの

テレビの地上波デジタル化による航空機からの電波障害はないのかどうか。その対策は。

答 【町長】
既に地上波デジタルで受信されている方



住民の健康調査について

から、見にくいという話もあり、空港会社には調査を要望しているところです。町単独で補助対策ができるのか検討していきます。

方がいます。騒音下住民の健康被害に対する調査を実施すべきと考えるかどうか。

答 【町長】
騒音下に住んでいる住民の健康調査の必要性については認識しており、調査結果をどのように検討するかを含め関係機関と協議して進めていきたいと考えています。

問 航空機騒音、振動などによる睡眠障害、頭痛などの健康障害を訴えられている



小嶋 秀樹 議員

めざすべき「町のかたち」とは

問 本町の将来像として、次の7項目について、どうあるべきと考えているか。また、それを実現するための具体的施策とは。

①人口減少と少子高齢社会への対応 ②行財政の効率化 ③社会保険費（医療・介護保険）の増加 ④地域経済の活性化 ⑤地域医療や広域行政の充実 ⑥生活環境の保全 ⑦教育の質的向上

いに支え合う公の精神を尊重するような啓発が必要だと思います。

②芝山町行財政改革大綱に基づき、指定管理者制度の導入や委託料・補助金の合理化を実施します。

③治療から予防への転換が必要です。新設の千葉県後期高齢者医療広域連合を活用し、医療費の抑制と財政の安定を図ります。

④経済の地域間格差の是正は急務であり、新たな対策を行います。

⑤成東病院の医師確保を急ぐとともに、長生地域まで拡げた九十九里地域医療センター計画に参画します。

⑥芝山公園の再整備と花いっぱい運動、安全な地下水の確保と下水道の整備、騒音対策と防災対策の充実、交通安全や防犯体制の整備などを実施します。

とれた教育が大切です。英語教育の充実のために各校一人の英語教師、図書購入と読書の奨励、複式学級の補助教師や要支援学級児のための介護補助者の配置、IT教育の充実、中学生の海外研修などを続けていきます。

あえて今問う、合併の意味

問 地方分権型社会への転換、地域の活性化などためには、合併して適正規模の基礎自治体とならなければならない。そこで、次の4点について合併しなければならない理由を。

①財政基盤の強化 ②人口動向 ③自治体の行政能力 ④新合併特例法による支援策

答 ①現在、他の市町と比べれば良い方だが、単独では無理です。成田市との合併が成れば、もっと基盤は強化されます。

②本町の人口は減少し続けています。合併が成れば、大きな枠組みになるので、数の問題は解決します。



③合併して大きな市になれば専門職員の数が増え、今以上の行政サービスが可能になります。

④国の支援策は、旧市町村範囲での特例区や地域自治体の設定、議員の在任特例、地方債の特例措置などです。県の支援策は、支援補助金の交付、振興資金の無利子貸付、合併協議会への県職員の派遣などです。成田地域との協議では、これらの支援策を活用すべきだと思います。



菅井 允 議員

人口増について

問 町長は三期目の公約の中で、総合的な施策の充実ににより、人口一万人を目指すとしていますが、昨年議員研修をしました長野県下條村の人口を増やすプロジェクトは参考になると思う。周辺地域の半額程度で入居出来る若者向定住型集合住宅建設により大きく人口が増加しました。

答 業の就労者が多い千代田地区に一棟建ててみてはいかがか。菱田小の生徒確保・消防団員の確保・経済的波及効果も期待出来一石二鳥だと思います。

町長

空港や周辺企業の就労者が多く存在する本町では千代田・小池という商住地域の開発を進め、道路誘導・



※特殊出生率：女性が一生のうち生む子供数

工事についても心配ないと同僚しております。

答 【産業経済課長】二階部分については年間を通して来場いただけるようなイベント開催を考えています。体験学習室として、料理講習・フラワールンジメント等の講習会を開き、一人でも多くの方々に来て頂くようなものを考えております。

風和里しばやまについて

問 十九年度内に開業するとしています

答 【町長】十九年度内に開業するとしています。用地取得費が繰越明許されました。二名の地権者と交渉中との事。完成は出来るのか。又、一部二階建てになっているがどの様に使うのか。

答 【町長】

公拡法により進めて行きます。用地交渉については順調であり、

※公拡法：公共用地の拡大の推進に関する法律。所得税法上の優遇措置

芝山小の安全対策と通学路について

問 通学バスを運行しているが、他の生徒は車の送迎が多く幅員が狭く事故の危険性があるがその対策は。又、学校周辺の生垣が繁茂している。取り払ってフェンスにしてはどうか。新井田前塚方面からの道路整備はどうなっているか。

答 【教育長】

PTAからも要望があり、なるべく早い時期に着手できる方向で検討したいと思っています。フェンスの件についても検討課題とさせていただきます。

答 【建設課長】

危険防止からも多くの出入口をなくし正門一ヶ所がいいと思う。新井田前塚方面は住宅の張り付きもあり、児童の安全面、又生活形態を含め今後検討して行きたいと考えます。



芝山町議会人事



議長 八角 憲章



副議長 川口 幸雄

総務常任委員会

委員長	勝又 勇
副委員長	小嶋 秀樹
委員	大木 成男
	小菅 清
	文違 義雄
	稲垣 弘
	八角 憲章
	川口 幸雄

産業建設常任委員会

委員長	内田 白民
副委員長	石田 謙一
委員	砂明利 優
	萩原 弘幸
	出山 克正
	菅井 允
	大木 三男
	平山 弘

議長就任の挨拶

三月議会定例会におきまして、議員各位のご推挙をいただき、議長に就任することとなりました。誠に身に余る光栄であると同時に、責任の重大さを痛感しております。

現在、芝山町では重要課題が山積しております。はにわ道二期路線の進捗、千代田駅

前からの道路の整備の推進、少子高齢化に対処する諸施策など議会が一致協力し、町民の皆様が安心して生活ができるよう誠心誠意努力いたす覚悟であります。何卒、町民各位のご支援ご協力をお願い申し上げます。

議会だより編集委員会視察研修

一月二十四日～二十五日

静岡県南伊豆町の議会だより編集委員会に依頼して研修を行いました。観光と漁業の町で、人口は一万八千人、議員定数は十二名です。議会定例会はケーブルテレビで生放映され、「議会だより」は町のホームページでも見られます。このような取組を参考にして、本町でも新年度から「議会だより」をホームページから見られるようになります。

議会運営委員会視察研修

二月二十六日～二十七日

静岡県芝川町は、人口一万五千人の町で、議員定数十二人の農業を基幹産業とする町です。少子高齢化の進展等で町の財政は厳しいようであり、議員定数削減など、議会運営面、市町村合併の問題等直面する重要課題について有意義な意見交換がされました。

議会の主な動き

1月24日～25日 議会だより編集委員会
視察研修

1月29日 開発委員会現地視察

2月8日 議会運営委員会 全員協議会

2月15日 都市計画審議会

2月18日 千葉縣市町村合併シンポジウム

2月22日 全員協議会 第1回臨時議会

2月26日～27日 議会運営委員会視察研修

2月28日 空港対策委員会

3月2日 議会運営委員会 全員協議会

3月7日～16日 議会定例会

3月19日 議会運営委員会

3月27日 第3回千代田地区町づくり
推進協議会

3月28日 はにわ道開通式

4月3日 議会運営委員会

4月10日 「議会だより」編集委員会

4月20日 全員協議会

重要なお知らせ

3月議会定例会において、議員定数が現在の16名から2名減の**14名**になることが決議されました。次回平成20年2月の議会議員選挙より適用されます。

6月議会定例会のお知らせ

期日 **6月12日～15日（予定）**

多くの方々の傍聴をお待ちしています。

※日程等の詳細は議会事務局 TEL77-3922まで

芝山中学校卒業式 三月十二日



はにわ道開通式 三月二十八日



芝山鉄道小池まで早期延伸

芝山町議会

平成十九年三月九日

総務常任委員会報告

平成十九年度予算と議案審議の一環として、町長・収入役・教育長・関係各課長出席のなか、提出議案にかかわる現地視察を行いました。本年度は特に、学校問題に重点を置き、よりよい教育現場の充実のために、中学校、三校の小学校に時間を多く取り、先生方との設備、安全、学力のいじめなどの問題について、意見交換を行いました。



平成十九年三月九日

産業建設常任委員会報告

平成十九年度の当初予算と提出議案審議に伴い、本常任委員会の所管する産業経済課の事業では、小池地区の地域交流パーク建設予定地、建設課は、町道の改良工事、維持工事、排水整備、等々十数ヶ所の現地を視察、都市計画課は、芝山公園お祭広場改修工事、公園排水整備工事を視察しました。



編集後記

新しい年度が始まりました。本年度の芝山町一般会計予算は約五十億三千万です。限られた予算の中で、最高の住民サービスを提供できるように、議会一丸となって頑張ってください。

よろしくお願いいたします。